

原規規発第 2211302 号
令和 4 年 11 月 30 日

国立大学法人東京大学
学長 藤井 輝夫 殿

原子力規制委員会

令和 4 年度第 2 四半期の間実施した原子力規制検査（原子力施設安全及び放射線安全に係る基本検査）の結果の通知について

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和 32 年法律第 166 号）第 61 条の 2 の 2 第 1 項の規定に基づく令和 4 年度第 2 四半期の間実施した原子力規制検査（原子力施設安全及び放射線安全に係る基本検査）の結果について、同条第 9 項の規定に基づき、別添のとおり通知します。

国立大学法人東京大学
大学院工学系研究科原子力専攻
令和4年度(第2四半期)
原子力規制検査報告書

(原子力施設安全及び放射線安全に係る基本検査)

令和4年 11 月
原子力規制委員会

目次

1. 実施概要	1
2. 運転等の状況	1
3. 検査結果	1
4. 検査内容	1
5. 確認資料	2

1. 実施概要

- (1) 事業者名: 国立大学法人東京大学
- (2) 事業所名: 東京大学大学院工学系研究科原子力専攻
- (3) 検査期間: 令和4年7月1日～令和4年9月30日
- (4) 検査実施者: 東海・大洗原子力規制事務所

片岸 信一

検査補助者: 東海・大洗原子力規制事務所

関谷 智幸

高尾 和博

2. 運転等の状況

施設名	検査期間中の運転、操業、停止、廃止措置及び建設の状況等
東京大学大学院工学系研究科原子力専攻	廃止措置中

3. 検査結果

検査は、検査対象に対して適切な検査運用ガイド(以下単に「ガイド」という。)を使用して実施した。検査対象については、原子力検査官が事前に入手した現状の施設の運用や保安に関する事項、保安活動の状況、リスク情報等を踏まえて選定し、検査を行った。検査においては、事業者の実際の保安活動、社内基準、記録類の確認、関係者への聞き取り等により活動状況を確認した。ガイドは、原子力規制委員会ホームページに掲載されている。

第2四半期の結果は、以下のとおりである。

3. 1 検査指摘事項等

検査指摘事項等なし

3. 2 検査継続案件

検査継続案件なし

4. 検査内容

4. 1 日常検査

(1) BM0020 定期事業者検査に対する監督

検査項目 定期事業者検査

検査対象

1) 燃料駆動設備年次点検

(2) BR0010 放射線被ばくの管理

検査項目 放射線被ばくの管理(熱出力 500kW 未満)

検査対象

1) 廃棄施設排風機フィルタの捕集効率

4. 2 チーム検査

なし

5. 確認資料

5. 1 日常検査

(1) BM0020 定期事業者検査に対する監督

検査項目 定期事業者検査

検査対象

1) 燃料駆動設備年次点検

資料名

- ・定期事業者検査要領 No. 炉-1-01 炉心集合体設備
- ・自主点検保守点検表 炉心集合体設備 令和4年7月14日
- ・原子炉施設等保守作業記録 炉心集合体設備 令和4年7月15日
- ・定期事業者検査要領 No. 炉-2-03 炉心集合体駆動設備
- ・自主点検保守点検表 炉心集合体駆動設備 令和4年7月14日
- ・炉心集合体ベアリング点検表 令和4年7月14日
- ・集合体停止位置指示検査記録 令和4年7月14日
- ・原子炉施設等保守作業記録 炉心集合体駆動設備 令和4年7月15日

(2) BR0010 放射線被ばくの管理

検査項目 放射線被ばくの管理(熱出力 500kW 未満)

検査対象

1) 廃棄施設排風機フィルタの捕集効率

資料名

- ・定期事業者検査記録(気体廃棄設備フィルタ 7系統) 令和4年9月22日
- ・定期事業者検査記録(気体廃棄設備フィルタ 7系統) 令和3年8月27日
- ・フィルタ捕集性能検査(原子炉室系統) 令和4年8月17日
- ・フィルタ捕集性能検査(実験準備室系統) 令和4年8月17日
- ・フィルタ捕集性能検査(加速器室系統) 令和4年8月16日

- ・定期自主検査保守点検表 令和4年8月 16～18 日
- ・定期自主検査保守点検表 令和3年8月 11～16 日
- ・マノメータ点検 2022 年8月 22 日、25 日

5. 2 チーム検査

なし